

例会報告：2015年12月8日（曇り） 第1914回 通常例会

◆ 結婚記念日

田代 博信さん（12月8日）

◆ ニコニコ箱

櫻井 康二 委員長

	ニコニコ箱	累計	目標
12月8日分	10,000	428,635	1,300,000

* ビジター

河野 英次様（足柄RC）…石崎GA、木村会長、柳井幹事、金山GAアシスタント、今年度大変お世話になっています。本日はよろしくお祈り致します。

* その他

中村 維孝さん…昨日、オーストラリアのゴールドコーストから帰ってきました。ギックリ腰で車イスにてのフライトで色々体験しました。

櫻井 康二さん…来週は忘年家族会です。みな様、ニコニコ箱にクリスマスプレゼントを宜しくお願いします。

清 康夫さん…先日の日曜日、小田原駅構内にて社会奉仕委員会によるボランティア活動（介助犬・聴導犬）の募金集めを行いました。多数の方々より協力を頂きました。

社会奉仕委員会一同…6日に行われた駅構内の募金活動にご協力頂いた皆様、又ご支援を頂いた皆様、有り難う御座いました。おかげ様で、313,852円とインドネシアコイン1000ルピア（10円）1枚の募金が集まりました。40周年記念式典の中で「NPO法人ウエルフェアポート湘南」に寄贈いたします。

■ ■ 今後のメークアップ情報 ■ ■

-2015年12月-

- ▶16日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話：」
 - ▶17日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「クラブフォーラム：半期報告・委員会報告」
 - ▶18日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30
「卓話：会員による卓話」
 - ▶18日(金) 足柄 報徳二宮神社 18:00
「クリスマス家族親睦夜間例会」
 - ▶21日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「クラブ協議会／半期中間報告」
 - ▶22日(火) 箱根 富士屋ホテル 12:30
「会員選考委員会（職業分類含）委員長/川辺隆夫」
 - ▶23日(水) 小田原北 休会
 - ▶24日(木) 小田原中 休会
 - ▶25日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30
「クラブ年次総会 次年度役員選出」
 - ▶25日(金) 足柄 休会
 - ▶28日(月) 小田原 休会
 - ▶29日(火) 箱根 休会
 - ▶30日(水) 小田原北 休会
 - ▶31日(木) 小田原中 休会
- 2016年1月-
- ▶1日(金) 湯河原 休会
 - ▶1日(金) 足柄 休会

【小田原城北ロータリー・クラブ】
 事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
 電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
 URL：http://www.odawarajhrc.jp
 Mail：info@odawarajhrc.jp
 例会場：小田原卸センター内会議室
 創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
 例会：毎週火曜日 12:30～13:30
 クラブ会報委員会
 監修：柳井 渉
 編集長：小林 和彦
 コピーライター：大川 誠
 デザイン：小林 和彦
 フィールド：大川 久弥・杉本 博愛

会員数：46名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
 ODAWARA JOHOKU R.C.
 2015-2016
 WEEKLY BULLETIN



世界へのプレゼントになろう

【R.I. 会長】
 K. R. ラビンドラン
 【R.I. 2780地区ガバナー】
 田中 賢三
 【第9グループガバナー補佐】
 石崎 孝



【会長】木村 頼弘
 【副会長】久保田 知子
 【幹事】柳井 渉
 【副幹事】須藤 公司
 【会場監督】西 寛

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

本日の例会：クリスマス家族会（第1915回）

会場：湯本富士屋ホテル
 日時：2015年12月15日 17:30～20:30
 司会：須藤 公司 副幹事

17:30	開会点鐘：木村 頼弘 会長 ロータリーソング斉唱 「手に手つないで」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱 閉会点鐘：木村 頼弘 会長
18:00～ 20:00	クリスマス家族会

■ 寄稿

「精神的奉仕を説くシェルドン」
 アーサー・フレデリック・シェルドンは、金銭的なあるいは即物的な奉仕はやっては悪い事ではないが、それだけでは物事は解決しない。抜本的に解決するにはどうするか。我々はロータリアンである、しかも職業を持っている。職業を通じて世の為 人の為を考えれば良いのではないか。この様な提唱をしました。精神的奉仕、非銭的な奉仕を説きました。なぜそれを説いたかと言うと、精神的、非銭的な奉仕のよって人を育てる事が出来たからです。彼はロータリーは倫理運動であるという視点から理論構成をしていきます。タバコの吸殻が街角に落ちています。ロータリアンであれば街をきれいにする為に吸殻を拾うでしょう。しかしロータリーはそこにロータリーの奉仕の本願はないといえます。どうしてそこに本願はないのか。それはそもそもタバコの吸殻を拾ってない人を育てるところにロータリーの本願はあるのです。ロータリーは人類文化史が20世紀の時代に刻印を打った職業人最も優れた倫理運動であるといえる。

楽しさと感動を呼ぶ一年にしよう

【今後の例会・卓話スケジュール】

- 12月22日(火) 通常例会 12:30
 担当：金山 会員
 卓話：NPO法人小田原まちづくり応援団
 理事長 平井 丈夫 様
 「小田原の海なりわい」
- 12月29日(火) 休会
- 1月5日(火) 新年例会 会場：ホテル河鹿荘
 理事会：16:00～17:00
 例会：17:30～18:00
 宴会：18:00～20:00
 会費：R会員・アクト 10,000円
- 1月12日(火) 通常例会 12:30
- 1月21日(木) IM (ホスト 小田原城北RC)
- 1月26日(火) 通常例会 12:30
 クラブ協議会（中間決算）

「決議23-34号」

ロータリーとは、利己（自分を利する事）と利他（他人を利する事）との調和を目的とする人生の哲学である。
 Service above Self
 ①ロータリークラブとは、ロータリアンに自己研鑽を遂げていただくところ。なぜ自己研鑽を遂げるかと言うと、奉仕哲学を理解して、世の為人の為に役立つ為に先ず心を磨かなければなりません。
 ②異業種の集まりです（職業分類）職業に共通な経営哲学、職業倫理を地域社会に宣言する。
 ③個人奉仕が基本
 哲学は懸命の汗から生じ、心は日々の労働の中で錬磨されるもの。自分がなすべき仕事に没頭し、工夫をこらし、努力を重ねていく、それは与えられた今日という一日、今という一瞬を大切に生きる事につながる。労働とは、経済的価値を生み出すのみならず、まさに人間としての価値をも高めてくれるものである。仕事の現場が一番の精神修養の場であり、働くこと自体がすなわち修行なのです。

河野 秀雄



RAC
 会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

例会報告：2015年12月8日（曇り） 第1914回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2015年12月8日 12：30～13：30

❖ 会長挨拶

「大禍時」について



木村 頼弘 会長

早い物でもう12月の半ばに差し掛かりました。何となく、師走の慌たしさも感じる時期になりました。12月と言えば、1年の中で最も交通事故が多い月です。そして、一日の中で一番交通事故が多い時間帯は、夕方の4時から6時頃が最も多いそうです。なぜそんなに事故が多いのでしょうか。その夕方の時間帯を昔から大禍時（おおまがどき）と呼ばれています。

今日は大禍時についてお話しします。大きな禍（わざわい）の時と書きます。一般には黄昏時とも言います。

大禍時は昼間が夜に移り変わる時刻、すなわち昼でもなく夜でもない「不吉な時間帯」と言われています。生物学的な見方をすれば、昼の生物と夜の生物が入れ替わる時間帯です。カラスやムクドリが山の寝ぐらに帰り、反対に夜の生物コウモリやフクロウ等が動き出す時です。また、人間の体の内部にも変化が起きます。自立神経の、交感神経と副交感神経が入れ替わる時間帯でもあります。人間の感覚は、昼と夜の境目では物を感知する能力も低下します。反射神経や注意力も散漫になります。日中の疲れや、気持ちの焦り、目も暗さに順応しきれない、このような条件が重なって交通事故が多発するといわれています。

しかし、この「大禍時」という言葉は本来は宗教的な観点から生まれた言葉です。人間の活動が終わり、邪悪な妖怪達が活動を始める時間帯、すなわち妖怪達に出会う「極めて不吉な時間帯」であると言われてきました。古来から日本にある古神道では、その世界観において現世（うつしよ）と幽世（かくりよ）＝（この世とあの世）という世界の境目が存在すると信じられていました。その不安定な境目の時間帯に、様々な物が人間界に入り込んでくると言われています。

ですから元々は妖怪達や魔物に対する警戒の意味でこの言葉が生まれたそうです。この世とあの世が交わる時間帯そして、妖怪達が人間に災いをもたらす危険な時間帯を「大禍時」と言うそうです。ですから、神社の神主さんがこの時間帯に祭祀やお祓いをする場合には、結界と言う、霊界と人間界の境界線をつくります。結界は注連縄を張って境界線をつくり邪悪なエネルギーが入ってこないように十分に注意して神事を行います。昔からこの時間帯を大禍時と呼ぶには、それなりの理由があるからだと思います。交通事故が多いこの時期、運転前に少し塩をなめたり、運転中は飴など、甘い物を口に入れると良いと言われています。

この4時から6時の間に運転する時は、この「大禍時」思い出して頂きたいと思います。

❖ 幹事報告



柳井 渉 幹事

- 1)12月6日社会奉仕委員会の募金に多くの会員の参加ありがとうございました。
- 2)次週例会はクリスマス例会です。
- 3)大川誠会員から今月いっぱい退会届が提出され理事会で受理されました。

❖ 出席報告

太田 忠 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
12月8日	46(41)	31	3	82.9%
12月1日	46(42)	33	0	78.57%
11月24日	46(43)	33	1	79.07%

【欠席者】11名

石崎 孝、露木 清勝、杉本 博愛、石坂 弘之、内山 修一、辻村 彰秀、大川 裕、大川 誠、太田 忠、小嶋 章司、上田 博和

【今回MU】3名

石崎 孝 (12/8 箱根RC)
露木 清勝 (12/8 箱根RC)
辻村 彰秀 (12/6 募金)

【前回MU】2名増加

臼井 真一 (12/6 募金)
守屋 義男 (12/6 募金)

【前々回MU】増加なし

❖ 委員会報告

40周年実行委員会 杉崎委員長

第6回委員会を12/22の例会後13：30から談話室で開催します。各部会まとめてご出席お願いします。

社会奉仕委員会 阿久津委員長

12/6、小田原駅で介助犬・聴導犬育成のための募金活動を行いました。参加された会員は延べ21名で、318,852円が集まりました。皆さまの大きな声のお蔭だと思います。ありがとうございました。

親睦活動委員会 大川委員

12/15はクリスマス家族例会です。湯本富士屋ホテルで受付は17時から、小田原駅西口より16時半にバスが出ますので乗り遅れないようにお願いします。

❖ Table Flower

- ガーベラ
- ブバリア
- かすみ草
- グリーンボール

【花言葉】

ガーベラ：「希望」「常に前進」

ブバリア：「情熱」「夢」

かすみ草：「親切」「幸福」

グリーンボール：「天才」



❖ 年次総会

「投資教育について」



みずほ証券 投資教室推進室

浜崎 祐一郎 様

今日は投資教育のお話しです。投資教育というと株の売買を教えているようですが、金融・経済の教育、社会へ出るために経済のことを知っておいた方がいいよ、という教育をさせてもらっています。小学校から大学、企業の方にも色々なご案内をしています。

まずは「金融経済投資教育の取り組みについて」。目次に三つの論点が入っています。『何をなぜやっているのか』『金融機関・証券会社がどうやっているのか』『社会人向けのカリキュラム』の三つです。

なぜやっているのか？景気が良くなると社会貢献をしようという話が出てきます。証券会社は市況が良くなると貯蓄から投資への働きかけをします。景気が良くなって投資を勧めるのは自分が入社して三回、バブルの頃、ITバブルの頃、そして今ですが、今回は違いを感じます。金融機関が将来のお客さんを増やすための教育をしようではなく、国が動き始めました。金融庁、文科省、消費者庁、色々な所が「これを日本でやらないと若い人たちにとって大変なことになる」と考えているのです。そこで私たちの会社でも専門部隊を作って投資教育・金融経済教育をしている訳です。年金を支える現役世代に向かって知らせたいということが一番重要な理由でした。年金の仕組みをご存じない方が意外に多いです。若い頃に保険料をたくさん払ったのでもらえる分が多いと思っている方はいらっしゃいませんか？年金は今働いている世代が払った保険料を仕送りのように高齢者への年金給付に当てている世代間の支えなのです。15年前は現役世代が3.6人で1人の年金を支えていました。しかし2025年には1.8人で1人の年金を支えるようになります。キツイことです。今後年金をもらえる年齢が上がるかもしれません。医療費の自己負担もどうなるか分かりません。日本の社会保障の現状は厳しいと思います。

次に、若い人にはショックですが、若い人ほど年金は払い損になります。このデータは10年前のものですが、これより悪くなっているかもしれません。20代の方は払った分1,600万ほど損になります。しかも老後に対しては貯めていかななくてはならない。ではそのためにどうするか？以前よりも貯蓄の必要性は高まっています。その中で預金金利は1990年代の6%から今は0.03%に下がりました。しかも物価が上がれば預金の価値は目減りします。物価が上がれば経済が活性化すると言われますが、個人にとってはお金の価値が減るということなのです。仮に1%ずつ継続的に上がっていったら1,000万円は10年後に900万円、20年後には818万の価値になってしまいます。インフレ時は株式や不動産投資のチャンスです。円安になるので外貨建てのものも必要です。こういったことは学習しないとできません。デフレの時代は黙って預金に置いておけば良かったけれど、インフレではそうはいかないのです。学校ではこういったことは教えてもらえません。投資を知らないと財産も増やせませんし金融詐欺に遭いやすくなります。そのために勉強が必要です。実際日本の預貯金の状況はどうなっているのでしょうか。日本では金融資産に占める預貯金の割合が半分以上を占めています。これは今年のデータですが、この10年以上変わっていません。

ある所でお客様から株価が上がっているから株式が増えないとおかしいのではないかとご指摘を受けましたが、答えは『皆さんお売りになって現金にしていっちゃうから』なのです。

本当は株式や投資に回した方が良いのにそうなっていません。米国では債権・投資信託・株式を足して日本の預貯金と同じ割合になります。米国人はギャンブルが好きなのか？と聞かれますが、とてもそうは思えません。株に詳しくなさそうな人もしっかりと資産投資・長期投資をしています。その理由は教育の差もちろんですが制度の違いが大きいと思います。企業年金が確定給付でなく確定拠出（払った額を選んで投資に回す）なので、それを経験したからこういう割合になったということのようです。また米国の株はどんどん上がっていたのも確かです。日本の株は下がり続けてですが米国株は〇〇危機や〇〇ショックがあってもそれを超えて上がってきています。やはり世界的なメーカーが多いからです。アップル、ディズニー、マクドナルド、コカコーラ、ナイキ、そういった全世界的な企業が多く、我々も無意識に自然に米国の商品を使っています。投資をして報われたのが米国でした。

日本での具体的なお話しをします。金融庁がまとめたもので、まず「生活スキルとして金融の知識をつけよう」。金融詐欺が増えています。複数の人間が役割分担して電話を掛ける、学生専門の詐欺など、手口は巧妙になっています。それを防ぐために投資をきちんと知っておくこと。皆様も『元本保証で10%金利がつく』なんていう話をお聞きになったことがあるかもしれませんが、そんなおいしい話は有り得ません。二番目は「健全で質の高い金融商品の供給を促す」。家電や自動車を買おうと思ったら皆さん色々調べると思います。それなのに金融商品はあまり調べません。皆さんが知識をつければ良い商品が出てきます。消費者が賢くなれば品質が上がるのです。三番目は「お金を貯めこまず投資に回した方が経済は活況になる」。それを推進の理由に挙げています。金融機関、業界団体がやっているのは、学校へ出向いての授業や職場体験、教材作り、教員向けの研修など。大学での講座は職業選択の前に経済・企業を知るため、最近の学生は新聞をほとんど読んでいないことに驚きます。紙の新聞を触ったことのない学生もいますし、経済ニュースはスマホでも見ていないようです。そういう学生が深く考えずに就職先を決めてしまっています。投資を教える以前に社会や企業のことをまず教えています。中学や高校では株の売買などでなく、会社を興すにはどうするか、資金調達はどうやるか、どういう工夫をしないと売れないのか、という話をします。最近始まったのは土曜日投資ボランティアです。小学生・中学生にお菓子の会社を作る話などをしました。こういうカリキュラムがありましたら是非私たちにお声をかけてください。普段先生から教えてもらうのと違って、社会人の話は関心を持って聞いてくれます。子供の数が減っている今どういう社会教育をすべきか、教育委員会や役所と一緒に考えています。社会人向けの教育メニューは持株会の説明はもちろん、職場単位で福利厚生の一環として資産形成の基礎を教えることもしています。これはニーズが高く、若い人にお金の大切さを教える良い機会と評価をいただいています。役員や管理職の方にも資産形成の話は喜ばれます。具体的な商品の話はしません。色々なメニューがあり何かの会合の30分くらいのお時間でできますので、どうぞそちらもお声かけをお願いいたします。

